

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21100	公平委員会運営費	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
			款	2	総務費		分野			
担当課	高山市白川村公平委員会事務局	内線	項	1	総務管理費	H28実施計画額	基本施策		千円	
		2307	目	11	公平委員会費		施策			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市及び白川村職員	どうしたいのか(意図)	高山市及び白川村職員の人事に関する利益の保護のため	概要	事業の実施手法(手段)	職員団体の登録を行い、職員の勤務条件に関する措置要求、不利益処分についての不服申立の審査及び苦情相談の受付を行う
	対象者数	912 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山市教職員組合の登録事項の変更の受付 1件 高山市職員労働組合の登録事項の変更の受付 1件 職員の勤務条件に関する措置要求、不利益処分についての不服申立の審査及び苦情相談 0件 								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	活動指標	高山市白川村公平委員会開催回数(定例委員会)		回	目標値	2	2	2	2
					実績(見込)	2	2	2	
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果面				目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)						
補足				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	引き続き適正な運営に努める。
-----------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	引き続き適正な運営に努める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	今後も引き続き同様の手法で実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円) (A)	558	624	748	667
	受益者1件当たり(円) (A/B)	539	603	820	731
	受益者 高山市及び白川村職員 (B)	1,035	1,035	912	912

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
<ul style="list-style-type: none"> 高山市教職員組合の登録事項の変更の受付 高山市職員労働組合の登録事項の変更の受付 職員の勤務条件に関する措置要求、不利益処分についての不服申立の審査 	高山市及び白川村職員の人事に関する利益の保護	

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		748	667	△ 81	673	673	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	216	196	△ 20	198	198		
	一般財源	532	471	△ 61	475	475		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	22100	固定資産評価審査委員会事務費	会計	1	一般会計	総合計 画	政策		根拠計画	市長公約	
			款	2	総務費		分野		実施計画事業		
担当課		固定資産評価審査委員会事務局	項	2	総務管理費		基本施策		H28実施計画額		千円
	内線 2307		目	1	固定資産評価審査委員会費		施策				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	固定資産税の納税者	どうしたい のか (意図)	地方税法、地方自治法の規定に基づく固定資産評価審査委員会の設置及び運営のため、市の行政の 適法性、妥当性に視点を置き委員会を実施する	概要	事業の実施 手法(手段)	固定資産課税台帳に登録された価格の不服審査申立の受理及び審査の対応
	対象者数	43,100 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	審査申出 0件								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	活動指標	委員会の開催回数(定例委員会)		日	目標値	3	1	1	1
					実績(見込)	3	1	4	
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	400	
	成果面				目標値				
					実績(見込)				
			算出根拠等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
			算出根拠等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
			算出根拠等		達成率(%)				
					目標値				
			実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)						
補足									

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	引き続き適正な運営に努める。
---------------------	----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H27対応状況	引き続き適正な運営に努める。	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善 拡大	今後も引き続き同様の手法で実施する。
	縮小 廃止検討	
	○ 維持・改善 拡大	(担当課評価に同じ)
	縮小 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	281	194	435
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	7	4	10
	受益者	固定資産税の納税者	(B)	42,983	43,225	43,100

5 予算編成(Action2)

事業内容	固定資産課税台帳に登録された価格の不服審査申立の受理及び審査	要求のポイント	地方税法、地方自治法の規定に基づく固定資産評価審査委員会の設置及び運営のため、市の行政の適法性、妥当性に視点を置き委員会を実施する	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	---	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		435	454	19	455	455	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	435	454	19	455	455		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	26100	監査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市長公約
				款	2	総務費		分野	6	協働・行政		
担当課	監査委員事務局		内線	項	6	監査委員費		基本施策	3	行財政運営	実施計画事業	監査事業
			2307	目	1	監査委員費		施策	1	効率的・効果的な行政運営の推進	H28実施計画額	6,400 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市民	どうしたいのか (意図)	地方自治法に基づき、簡素で効率的な行政財政運営を確保するため	概要	事業の実施 手法(手段)	市の行政の適法性、効率性、妥当性に視点をおき監査を行う。(定期監査、随時監査、財政援助団体等監査、例月出納検査、決算審査、財政健全化審査の実施及び住民監査請求の対応)
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	定期監査(上期、下期) 2回、随時監査(工事技術監査) 2回、財政援助団体等監査 2回、例月出納検査 12回 決算審査 2回、経営健全化審査 1回、財政健全化審査 1回、住民監査請求 1件、監査会議 23回								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	活動指標	監査、検査、審査実施日数		日	目標値	67	66	66	66
					実績(見込)	67	57	57	
		算出根拠等			達成率(%)	100	86	86	
				日	目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)						
				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)					
補足									

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	監査の効率化に努める。
---------------------	-------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H27対応状況	引き続き適正な運営に努める。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	今後も引き続き同様の手法で実施する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	5,926	5,519	6,383	6,727
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	64	60	70	74
	受益者	高山市民	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・定期監査(上期、下期) 2回 ・随時監査(工事技術監査) 4回 ・財政援助団体等監査 2回 ・例月出納検査 12回 ・決算審査 2回 ・経営健全化審査 1回 ・財政健全化審査 1回 ・住民監査請求 ・監査会議等 	要求の ポイント	地方自治法に基づき、簡素で効率的な行政財政運営に資する監査の実施	事業 実施の 課題
------	--	-------------	----------------------------------	-----------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源 内訳	歳出(千円)	6,383	6,727	344	6,402	6,402	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,383	6,727	344	6,402	6,402		